

# キリンの くしゃみ

かわいそうな キリーは  
背高のつぼのキリンの子ども。  
木の下でぐったりしてる  
病気のキリン。

「ハ、ハ、ハクション！  
あ～あ、やんなっちゃう。  
どうしたらいいの？」  
ため息つくキリー。

すると、ハゲタカのハリーが飛んで来た。  
木かげに止まると、こう言った。  
「どうしたんだい、キリーちゃん。」

キリーは答えようにも、  
くしゃみが出てこない。  
「夕べの園で冷えちゃったのがい？」

「わたし、おろがだったわ。  
体がぬれて、すごく冷えちゃったの！  
あ～あ。わたしね、ハリー。  
言いつけを守らなかったのよ。」

「でも今は、分かったよね。」  
やさしいハゲタカの友だちが言った。  
「すくに元気になるさ。  
くしゃみも治まるよ。」

2、3日もすれば、  
また走り回って遊べるよ。  
それまでの間だって、楽しく過ごせるさ。

いつもとちがうことをやってみようか？  
グランドゲームはどうだい？  
きっと、気分が晴れるよ。

さあ、元気を出して、笑ってみよう。  
この世の終わりじゃないんだから。  
君は今でもキリンだろ。  
首だって、短くはないよ。」

まあ、おもしろいこと。  
キリーもじょうだんを言い始めた。  
それに、質美の言葉も。  
すると、気分がスカッとした。  
「ちゃんと体を休めるわ。  
笑うこともできるわね。  
がぜはひいちゃったけど、  
キリンじゃなくなったわけじゃないものね。」

やがてキリーは元気になった。  
くしゃみも治まって、  
木のえだから葉っぱを食べるキリーは  
気分もそうがいそのもの。

